

1 その他本協議会事業について

(1) モビリティマネジメント

【実施状況について】

- ・ 11月24日～12月2日 “くまもとバス活用読本(MMキット)”の配布
(対象：萩原～中の瀬車庫沿線 約7,000世帯)
- ・ 12月11日 行動プラン票 提出締切り(約500部回答)
- ・ 12月中旬～ 必要に応じて追跡調査等の実施及び検証

(2) 乗換拠点調査

【本年度の業務内容】

- ・ 乗換拠点候補地の現況把握、分類
- ・ 乗換拠点の概略検討(概略設計、概算事業費、整備イメージ)
- ・ 整備優先順位の検討

【今後の検討について】

- ・ 政令指定都市への対応として、今後設定される区割りや区役所の位置を視野に入れ、区の域内を運行する「区バス」の路線設定等について、乗換拠点との整合を計りながら引き続き検討を進めていくものとする。

2 あり方検討協議会について

- ・ 熊本市長の諮問機関としての役割は本年度末で終了
- ・ 「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づく協議会(法定協議会)としての役割は平成23年度まで継続

3 今後のスケジュールについて

- 第8回 検討協議会(平成22年3月中旬開催予定)
- ・ バス交通のあり方に関する最終答申(案)について
答申案については、早めに送付し、事前に意見を頂戴する予定
- ・ 本年度事業の状況について
- ・ 今後の協議会について
熊本市長に対する最終答申(平成22年3月下旬予定)